



秋葉区「九条の会」事務局
新津教育会館内
新潟市秋葉区善道町2-9-44
Tel 0250-23-0764 Fax 0250-23-0764
<http://9jo.iinaa.net/index.htm>

「秋葉区九条の会」7周年のつどい 170人集う！

平和への願い・憲法9条と 日本のこれから

小森 陽一 九条の会事務局長 熱弁ふるう！

3月17日(日)全国「九条の会」事務局長の小森陽一さんを招いて講演会を開きました。当日はこの時期には珍しい晴天に恵まれた上、開発裕さん、きよ子さん夫妻のギター演奏もあって、170名が集まりました。

代表委員の渡辺譲さんの開会の挨拶のあと、事務局長・板橋育夫さんから「事務局からのお願い」として行動要請がありました。すなわち①自分の家族や友人に平和憲法の大切さを訴えてほしい、②学習会や講演会に参加をよびかけてほしい、③まわりのひとに当会への加入をすすめてほしい、④数枚でも地域にビラをまいてほしい。⑤あなたの町内に「九条の会」をつくってほしいということでした。

つづいて「さくら変奏曲」など美しい音色にウツリ！

メインの小森さんの講演は歯切れのよい熱弁で、みんな引き込まれてしまいました。小森さんたちが「九条の会」アピールを出した2004年当時、「憲法を変えたほうがいい」が6割、「変えないほうがいい」が2割という危機的な情勢でした。が、このアピールに呼応して全国の多くの地域やいろいろな階層に「九条の会」が作られ、これらの草の根の運動が世論を劇的に変えていきました。

今また小選挙区制によって改憲派が国会を乗っ取り、憲法九条を敵視する安倍内閣がのさばっています。そのうえマスメディアの変節と日本を取り巻く東アジアの情勢に引きずられ改憲世論が増加しています。これを再び押し返すために大いに運動を工夫して、多くの国民に平和憲法の大切さを訴えていきたいと思いますと呼びかけました。

集まって下さい！

新成人のみなさんに「憲法9条大好き、戦争さらい！」の宣伝行動を行います。

と き：5月3日(金) 12時45分 集合

ところ：新津地区市民会館前

(行動時間は、午後1時から1時間程度です)

平和のメッセージ

秋葉区のすみずみまで響かそう、
皆でつなぐ、平和のメッセージを！

「9 条力」に確信

中沢町 中村一昭

憲法を最も守らなければならない(憲法 99 条・天皇、公務員の憲法尊重擁護の義務)現職の安倍首相が国会で改憲発言をしている。平成天皇が「憲法を遵守し」と宣言して即位したのとは対照的である。自民党大会は 3 月 17 日、改憲を加速する事を決めた。

自民党憲法改正草案によれば、戦前の侵略戦争を反省し、不戦の決意を示した憲法前文を全面的に書き換える。憲法 9 条第二項の「戦力の不保持、交戦権の否認」を削除し、国防軍を保持するとした。米国の戦略に従って自衛隊が「自衛」の名目で、海外で米軍と共に武力攻撃をできるようになる。戦後、国際連合憲章は 2 つの世界大戦の反省の上にたって国際紛争の平和的解決を原則としたが、軍事力の行使を排除しなかった。しかし、日本国憲法は、先んじてあらゆる戦争を放棄し、国際平和の実現に貢献する事を公約した。

日本国憲法制定のさいに 9 条の発案者とも言われる幣原国务大臣は「第 9 条は戦争の抛棄を宣言し、我が国が世界平和中最も徹底的な平和運動の先頭に立って指導的地位を占むことを示すもの」と述べたという。その後の日本は国としてこの決意を実践してきただろうか。再軍備、海外派兵、そして、唯一の戦争被爆国として、非核三原則を国是とし、核兵器廃絶の先頭に立つべき日本は昨年の国連総会で核兵器保有国 4 力国でさえ賛成する「核兵器禁止条約の交渉開始を求める決議」に棄権した。9 条の精神に反する行為だ。

一方で、今 TAC(東南アジア友好協力条約)が注目されている。TAC は 9 条と共通する「紛争の平和的手段による解決」を目標として、米国、中国、北朝鮮、日本を含む 55 力国、世界の人口の 70% を覆う。平和を維持する枠組みとして発展するよう日本は「9 条力」を発揮すべきである。

憲法は 12 条で「この憲法が国民に保障する権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない」、97 条で「基本的人権は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果」と記して主権者の絶え間ない運動を求めている。

我が家は父の伯父 2 人がフィリピンとガダルカナ

ルで若くして戦死したが、遺骨もなかったと聞いた。戦争(加害・被害)体験を直接語れる人はやがていなくなる。憲法を身近に引き寄せ、地域の人と日本の憲法が世界の宝であることを語り合って行きたい。

目を覚まして

こがね町 石崎マツイ

4 月から新しく始まった「空飛ぶ広報室」(BSN 日曜午後 9 時)というドラマがある。ドラマそのものはそこそこ面白い、女性ディレクターと航空自衛隊の広報官の交流と成長を描いていくという設定らしい。

しかし、見ているうちにあれ！自衛隊のコマーシャル番組じゃない？と思った
航空自衛隊全面協力で、戦闘機に俳優を乗せたり、戦闘機のシミュレーション訓練の場面を出したりと大サービスである。ディレクターが「戦闘機は人殺しの道具」「税金を使って人殺しの訓練をしている」という発言がある。一般の人が持っている不安や疑問に答えるような形で「自衛隊は軍隊ではない」「基地と駐屯地の違い」「人を殺すために戦闘機に乗っていると思ったことは一度もない」

日曜夜 9 時というゴールデンタイムで、自衛隊のコマーシャルをしているようなものと感じた。

ほぼ同時進行で国会では、9 条改悪の前段の 96 条改憲の審議が行われている
96 条は憲法を改正する手続きの条文である。各議院の 3 分の 2 以上の議員の賛成がなければならないとしている。

それを 2 分の 1 にしてハードルを低くしようとしているのが、自民・公明、維新の会などである。96 条が改憲されれば外堀が埋められたことになる。

先日新婦人の創立 50 周年を祝う集いで、板橋さんが講演で「今皆さんはマスクミから毎日のように眠り薬の粉を振りかけられて眠らされています。憲法 9 条が変えられるというのに、本来なら国中が騒然とならなければならないのに、静かです。みんな眠らされていて、本当のことが見えにくくなっている。『目を覚ましてください』みんな頭をガツンとされたような感じだった。それからは「目を覚ませ」が私たちの間の合い言葉になっている。なんとしても改悪は阻止したい。

「目を覚ませ 9 条外堀埋めている」

拙句でした。

記念講演 小森陽一さん(東京大学教授)
 「平和への願い、憲法9条と日本のこれから」



秋葉区九条の会
 7周年のついで

